

廃棄物の削減 – 南極訪問者のためのガイドライン

解決策の一端を担う

南極を旅行する際に、プラスチックなどの廃棄物の量を減らすためにできることがあります。廃棄物は船や飛行機で南極大陸から運び出され、地域外の港や空港に運ばれて処分されますが、場所によっては設備が限られている場合もあります。

運航業者は、運航時の使い捨てプラスチックの削減に取り組んでいます。皆さんも旅行に持ってきたり、旅行中に使ったり捨てたりする使い捨て製品の数減らすことでこの取り組みを支援し、訪問の跡を残さないようにすることができます。その他にも、環境へのごみや有害なプラスチックの排出を防ぐために行えることもあります。



リフューズ(断る)：袋、ビン、カトラリー、カップなど、必要ない場合はもらわずに、断るようにします。

リユース(再利用)：持ち物を長持ちさせ、不要になったものは譲りましょう。

リデュース(削減)：消費量を減らし、再利用可能なものを使うことで、世界中の廃棄物の総量を減らすことができます。

リサイクル(再生利用)：家庭での廃棄物のリサイクルについて学び、正しく分別しましょう。旅行中でもリサイクルできる機会を探しましょう。

旅行前

- 旅行で使う水筒、コップ、バッグ、カトラリーなどは、持ち帰って再利用可能なものを持っていきましょう。
- カメラやその他の機器を風雨から守るために、再利用できて長く使える防水バッグを使用しましょう。どのような場合でも、繰り返し開閉できるものであっても、ビニール袋の使用はお勧めしません。
- 手足を温めるための製品は持参しないでください。ほとんどが使い捨てで、プラスチックの袋に入っています。質の高い服さえあれば快適に過ごせます。出発前にご相談ください。
- 新品のものは、不要な包装を外してから荷物に詰めましょう。
- 化粧品類はマイクロビーズを使用していないものなど、環境に配慮したものを選びましょう。
- 石鹸やシャンプーなど、包装にプラスチックを使用していない製品を選びましょう。宿泊施設に詰め替え用ディスペンサーが用意されていることもあります。プラスチックのボトルや容器が必要な場合は、再利用できるものを使用してください。
- 合成繊維の衣類は小さなプラスチック繊維を排出します。合成繊維の衣類をまったく着ないことは不可能かもしれませんが、しかし、使用量を減らすことを最初の目標にするのはすばらしいことです。

旅行中

- 使い捨てのカップ、ストロー、ボトル、食品容器などの使用は控えましょう。
- ウェットティッシュを含め、非有機製品をトイレに流さないでください。
- 屋外では落とし物に気を付けましょう。特に、ティッシュやカメラバッグには注意してください。
- 訪問するコミュニティを支援するために、地域の環境保護活動やプラスチック排出量を削減する方法について確認しましょう。廃棄物管理施設が限られている遠隔地の負担を軽減するため、必要に応じて廃棄物を持ち帰り、適切に廃棄またはリサイクルするようにしてください。
- 他の旅行者やスタッフと話してみましょ。経験や知識は人によって異なるため、他の人から学んだり、刺激を受けたりするよい機会になります。








注意

「分解性」または「生分解性」という表示のある製品は通常のプラスチック製品よりも速く分解されますが、そのような製品にも化石燃料が含まれている場合があるため、マイクロプラスチック粒子が発生します。効果的に廃棄物を減らすには、こうした代替品の使用を避け、代わりに再利用できる製品を選びましょう

旅行業界の取り組み

国際南極旅行業協会 (IAATO) と北極探検クルーズオペレーター協会 (AECO) は、国連の「Clean Seasキャンペーン」に参加しています。会員とともに、使い捨てプラスチックなどの製品の使用を計画的に削減するための取り組みを行っています。また、運航業者は世界中の海岸の清掃活動にゲストが参加できるようにして、毎年何トンもの海洋ごみを収集しています。IAATOとAECOは乗組員、スタッフ、ゲストへの情報提供やベストプラクティスの共有を通じて、海と陸の環境保護への意識向上と参加に取り組んでいます。

以下の製品は、世界中の海岸にたびたび流れ着きます。協力してこれらの使用をやめることで、プラスチック排出量を削減できます。

	ペットボトルとキャップ 再利用できるボトルやカップを持ち歩きましょう。
	タバコの吸殻 フィルターにはプラスチックが使われています。喫煙は指定された場所でのみ行い、注意して廃棄してください。
	プラスチックの袋 プラスチックの袋はもらわずに、天然素材を使用した長く使えるバッグを持ち歩きます。
	ストロー、プラスチックカトラリー 再利用可能なものを携帯しましょう。プラスチック製のストローはもらわないようにしましょう。
	ウェットティッシュ ウェットティッシュにはプラスチック繊維が含まれています。代わりに再利用できる布や綿、竹を使用した製品を使ってください。
	綿棒 100%綿または紙製のものを探しましょう。
	お菓子の包み紙、食品パック プラスチック不使用の包装を探しましょう。ほとんどの場合、チューインガムも合成材料を使用しています。

南極アンバサダーですか？

会話にご参加ください。



AntarcticAmbassadors



#Antarctic_Ambassadors

#LoveAntarctica



責任を持った南極訪問についての詳細はこちら: www.iaato.org